



菊陽町図書館

# ライブ・レター

2023年3・4月号 WEB版

中学・高校三年生のみなさん、卒業おめでとうございます

卒業、進学、進級など春は別れや出会いの季節です。新しい環境でスタートする春、喜びや期待のなかに不安もあるかもしれません。図書館では、新生活を応援するいろんな本をそろえています。大学での学び方、社会人のマナー、一人暮らしのアドバイスの本などあります。図書館を活用して、新しい一歩を踏み出しましょう！



3月8日は国際女性デー  
(ミモザの日)

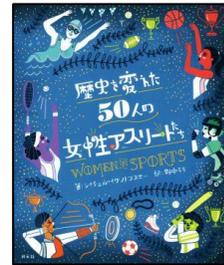


『ミモザの告白』 八目 迷//著

冴えない高校生・紙木咲馬には、完璧な幼馴染がいた。根ノ木汐-美少年的ルックスを誇る彼は、スポーツ万能で成績優秀。人望に恵まれ、特に女子からの人気が高い。咲馬と汐はかつて親友同士だったが…。

こんな本も読んでみませんか？

『歴史を変えた50人の女性アスリートたち』  
レイチェル イグノトフスキー//著 野中 モモ//訳



女性にフィギュアスケートの道を拓いたマッジ・サイアーズ、男子プロ野球リーグでプレーした初の女性トニー・ストーン…。女性アスリートたちのエネルギーに満ちた人生を紹介します。

『世界を変えた146人の子ども』  
ルーラ ブリッジポート//著 北川 玲//訳



ミュージシャン、エンジニア、作家など…。大きな夢を実現した子どもたちの物語を分野ごとに紹介します。

『女性の職業のすべて』2024年版  
女性の職業研究会//編



女性に注目される職業232種をピックアップし、13のジャンル別に掲載。仕事内容、資格の取り方、収入等をわかりやすく解説するほか、就職までのルートマップをチャートで紹介します。

『未来をつくるあなたへ』 中満 泉//著



国際連合の事務次長として軍縮問題を担当する中満氏。紛争、核兵器、難民、貧困、ジェンダーなど、グローバルな話題をとりあげながら、地球の未来を変えていくために、勇気を持って一歩を踏み出すことの大切さを伝えます。



少年の日読んだ「家なき子」の物語の結びは  
こういう言葉で終わっている。  
前へ。  
僕はこの言葉が好きだ。

物語は終わっても、僕らの人生は終わらない。  
僕らの人生の不幸は終わりが無い。  
希望を失わず、つねに前へ進んでいく、  
物語のなかの少年ルミよ。  
僕はあの健気なルミが好きだ。

辛いこと、厭なものと、哀しいことに出会ったたび、  
僕は弱い自分を励ます。  
前へ。

「前へ」 大木実

『ポケット詩集』2より  
田中和雄 編



『自分らしさを』  
星野 恭子//』執筆 斎藤 寿子//執筆 大野 益弘//監修

9年ぶり、3度目の金メダルをつかんだ車いすテニスの王者・国枝慎吾さん。  
「静寂のなかの格闘技」と呼ばれるゴールボール・女子日本代表のエースとなった萩原佳さん…。  
東京オリンピック・パラリンピック2020で活躍したアスリートたちの物語です。

みなさんからのおすすめの本やメッセージ募集中です！！



## スタートの春 旅立ち・出会い

卒業、別れ、旅立ち、新しい出会いがテーマの本をあつめました。  
図書館は、新しいステージへ踏み出すみなさんを応援します。

新しい門出を  
する者には  
新しい道が開ける。  
(相田みつを)

『ぼくらの卒業旅行(グランド・ツアー)』 宗田 理//作 『リボン』 草野たき//〔著〕



高校を卒業する思い出に、大旅行を企画した英治たち。行き先は、シンガポール、マレーシアなどアジアの国々。白血病と最後まで戦っていた同級生・冴子の気持ちも胸に…。いざ全員で卒業旅行に出発！



「先輩、リボンくださいあ〜い」卓球部女子には、卒業式に先輩から制服のリボンを貰う伝統があった。15歳の気持ちをリアルに描いた1年間の物語。

\*『少女は卒業しない』 朝井リョウ//著 \*『旅立ち。』 あさのあつこ//〔ほか〕著

\*『卒業旅行』 小手鞠 るい//著 \*『楽しい川辺』 ケネス グレアム//作 ロバート イングベン//絵 杉田 七重//訳



## ズームイン科学道

### 科学のおもしろさや素晴らしさを届ける科学道の本

★『ぼくのニセモノをつくるには』

ヨシタケシンスケ//作



じぶんを知ってめんどくさいけど、おもしろい。

★『フェイクニュースがあふれる世界に生きる君たちへ』

森 達也//著



テレビやインターネットに触れるニュースは、すべて編集されている。情報に振り回されないためにどうすればいい？

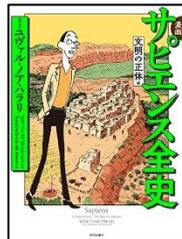
★『奇想天外な目と光のはなし』 入倉 隆//著



生物によって、見える世界はこんなにも違う。シャコは人間の4倍の色覚を持ち、トンボの目は約2万個ある。

★『漫画サピエンス全史』

ユヴァル ノア ハラリー//原案 脚本 ダヴィッド ヴァンデルムーレン//脚本 ダニエル カザナフ//漫画 梶山 あゆみ//訳



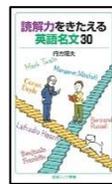
数種類いたヒト属の中で、なぜホモ・サピエンスだけが生き延びたのか？世界的ベストセラーの漫画化。

NEW pick up!!

## 新着コーナー



『読解力をきたえる英語名文 30』 行方 昭夫//著



英語力の基本は「読む力」。上達のコツは良い例題にくり返し取り組んで、日本語に訳してみることです。新聞コラムや心に響くエッセイ、あの小説の名シーンまで、この一冊で英語を読む力が身につく、とっておきの例文 30 題。

『保健室には魔女が必要』 石川 宏千花//作 赤//絵



主人公は中学校の保健室の先生にして魔女。自分が考案する「おまじない」を流通させ、もっとも定着させた魔女が選ばれる七魔女決定戦に参加している。今日も魔女は保健室にやってくる生徒たちの悩みをきき、それを解決する「おまじない」を授ける。悩みによりそう短編集。

『ガリバーのむすこ』 マイケル モーバーゴ//作 杉田 七重//訳



遭難して海に投げ出された難民の少年が、小人の国リリパット国に漂着して、ガリバーの息子と呼ばれるようになりました。

※ライトノベル、マンガも入っています。新着コーナーをチェックしてみてください。貸出中の本には予約ができます。

## 4月30日は『図書館記念日』

図書館発展の基盤となった図書館法公布の日(1950年4月30日)を記念して制定されました。

『虹いろ図書館のへびおとこ』

櫻井 とりお//著

『アリスのうさぎ』

斎藤 洋//作 森泉 岳士//絵



お母さんの病気、お父さんの転職、学校でのいじめ…。ほのかが見つけた居場所は図書館。「へびおとこ」の正体は？

※シリーズあります



図書館の〈児童読書相談コーナー〉でアルバイトしているわたしのもとには、なぜか、不思議な話が集まってくる。「天使の本か悪魔の本か」「美術館の少女」「アリスのうさぎ」「白い着物」の4編。